

平成 28 年 2 月 23 日

京都腎臓・高血圧談話会趣意書 280223

近年、高齢化の急速な進行や生活習慣病の増加がすすむなかで、8人に1人が慢性腎臓病（CKD）の時代を迎え、今後の腎臓病医療の在り方が問われています。また依然として多い透析人口のため増大する透析医療費が社会問題としても取り上げられています。唯一の透析回避手段である腎臓移植も十分に普及しているとは言えず、今後も更なる啓発活動が必要と思われます。一方、CKDのみならず高血圧症も脳卒中や心臓病などのリスク因子であり、その管理が健康寿命と関連し介護問題にまで影響すると推測されています。しかし、京都においてこれらの対策は、未だ十分であるとは言えません。我々は、以下の目的を達成するために多職種が連携した京都腎臓・高血圧談話会なる組織を立ち上げることにしました。

- 1) 腎臓病・高血圧症への多職種による早期介入
- 2) 各職種間、多職種間の談話会の提供
- 3) 実地医家、コメディカルにとって有意義な講演会の開催
- 4) CKD 地域連携の普及
- 5) その他

1) 腎臓病・高血圧症への多職種による早期介入

腎臓病や高血圧症は、早期発見、早期介入が必要な疾患ですが、健診で検尿異常や高血圧症を指摘されても、受診者が適切に医療機関を受診して治療を受けていることが少ない実態があります（京都工場保健会データより）。京都腎臓病総合対策推進協議会が府民に向けた CKD 啓発活動も実施していますが、医療従事者間での具体的な対策も必要と思われます。職場健診のみならず、特定健診を受診した住民に対する指導や介入も非常に重要です。腎臓・高血圧専門医、実地医家やコメディカルが連携して早期介入できるようにいろいろな方策を検討していく必要があります。

2) 各職種間、多職種間の密な連携を図る協議会の提供

腎臓（高血圧）専門医間の協議すべき内容や問題点の共有
各職種が抱える問題を自由闊達に議論することで、具体的な問題点を抽出し協議する。
構成要員は、医師、看護師、保健師、薬剤師、栄養士などである。

3) 実地医家、コメディカルにとって有意義な講演会の開催

腎臓病や高血圧症に関する講演会が職種に限らず、参加者にとって有意義な、明日からの実地診療にすぐに使える医療情報やスキルを発信できるような講演会などを製薬会社にも協力をいただき、企画していきたいと考えています。

4) CKD 地域連携の普及

CKD の早期介入には必要なものと思われませんが、京都では伏見を除いて普及は不十分な状況です。検査教育入院や腎臓病教室などを通じた CKD 地域連携を充実させることが、専門医への早期紹介に繋がると思われます。残念ながらまだ保険点数化されていませんが、CKD 地域連携パスなどの整備も併せて実施したいと思っています。

5) その他

難病、遺伝性腎疾患に対する新薬による治療など、新たな専門的腎臓病診療が専門病院で行われるようになっていきます。最前線の実地医家が腎臓病や高血圧診療の最新知識を仕入れることで恩恵に預かる患者さんは少なくないと思われます。また予後不良な難治性血管炎による特殊な腎炎など、早期紹介がカギとなる腎臓病など専門医から実地医家へのメッセージも少なくありません。

京都に腎臓病や高血圧に関する専門医会がないことも、これらの課題が残されたままになっている原因のひとつではないかと考え、これらの状況を少しでも改善するために、医師のみではなく多職種と力を合わせて腎臓高血圧を取り巻く多くの課題に取り組むことを目標として新しく組織を立ち上げることとしました。

皆様のご協力なくして達成できないと考えています。何卒趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

京都腎臓・高血圧談話会 発起人
武田和夫、神田千秋、家原典之、八田 告

事業計画（案）

（腎臓病・高血圧症に対する多職種による早期介入）

- ・保健師 特定健診結果に対するフィードバック
- ・減塩普及活動 栄養士に学ぶ減塩指導のコツ
- ・薬剤指導 腎機能低下時の薬物使用など
- ・検尿異常に対する専門医紹介について 実地医家目線での検討
- ・看護師による生活習慣指導
- ・その他（協会けんぽとのコラボ）

（各職種間、多職種間の密な連携を図る協議会の提供）

- ・医師、看護師、保健師、薬剤師、栄養士が一同に集まり、問題点を協議する。

（実地医家、コメディカルにとって有意義な講演会の開催）

- ・講演会の企画、提案

（CKD 地域連携の普及）

- ・京都における CKD 検査教育入院の普及
- ・CKD 地域連携パスの整備、普及
- ・糖尿病性腎症重症化予防としての糖尿病予防管理に関する検討会

（その他）

- ・多発性嚢胞腎に関する治療 実地医家への啓発活動
- ・急速進行性糸球体腎炎などの進行性腎障害における早期紹介促進など
- ・腎臓移植推進事業 臓器移植ネットワークや既存の腎移植推進団体とのコラボ